

特集！部活動その4

野球部 大躍進中

打撃を指導する西川監督（左）
高校時代は強豪水戸商業高校で選手として甲子園出場を経験。大学卒業後に同校に教員として赴任して、12年間野球部で指導したのち、石岡商業高校に赴任し現在2年目

夏の大会では銚田一高相手に5回途中までリードする堂々たる戦いぶりを見せ、最近の県南地区選抜大会においては、近隣の強豪石岡一高を相手に0対4と敗れはしたものの、一年生14名ながら着実に力を付けてきている本校野球部を取材しました！

西川監督にインタビューしました！

今年は1年生が沢山入部しましたが、活動の充実度は？

― 充実してます！下手ですが、日々一生懸命練習に励んでいるので、これからが楽しみです。

その1年生が入学してからの成長をどう感じていますか？

― できなかったことが着実にできるようになっているので、順調に成長していると思います。

夏大会や県南地区の選抜大会を振り返ってどうですか？

― 大会となると勝ちにいくので、やはり悔しい気持ちはあります。しかし、次につながるような戦いのできたので、負けたとしても前向きになれます。

今後チームとしてどのような狙いを持っていますか？

― 先につながるような戦いをしていきたいので、失敗も大切な経験としてステップアップできるチームにしたいです。

やはり石岡商業野球部の良さは？

― 広いグラウンドで恵まれた練習環境があり、夏の大会前は地域の方や品・卒業生が声をかけてくれるような、様々な人とのつながりを感じる魅力的があります。

写真はピッチングマシンでの打撃練習。全員が一年生のチームながら選手への練習への意識が非常に高い印象。

西川監督の談話のとおり、練習環境が非常に恵まれている石岡商業野球部。上の写真はピッチング練習専用のブルペン（左）とバッティング練習専用ゲージ（右）野球場は公式試合の球場と同レベルのサイズが常に確保され、週末は練習試合が頻繁に行われています。



小林キャプテンへのインタビュー!!

石岡商業野球部はスバリどんなチームですか？

一年生だけのチームなのでわからないことは多いですが、同じメンバーで3年間を通じて団結を深めて最後の大会で良い結果を出せるチームだと思います。

高校野球と中学の野球ではどう変わりましたか？

中学校とは練習時間も全然違いますし、高校野球ではしっかりと目標を持って活動できているのが大きいと思います。

今後にむけてどのような目標を持って取り組んでいますか？

まだ大会で勝ったことがないので、大会で結果を残すことをまず目標にしています。そのために練習から雰囲気よくやって、練習の一球を試合の一球だという気持ちでノックやバッティング練習に臨んでいます。

石岡商業でこう高校野球を目指す中学生にメッセージを！

高校野球は甲子園があって、それを目指している高校球児が沢山います。苦しいときもあるけど、高い目標をもって野球をやることは、とてもやりがいがあるって充実した日々を送れると思います。ぜひ石岡商業と一緒に高校野球を頑張りましょう！

※小林キャプテンを中心に目標を持って日々の練習に励む野球部員たち。現在は9月8日からの秋季大会に向けて猛練習中です！



茨城県立石岡商業高等学校



左は学校 PR 用のポスターです。本校の広告塔として野球部が起用されています。選手たちの可能性に大いに期待しましょう！

9/8(木)～秋期大会 頑張れ石岡商業野球部!!

